



2025年7月24日
キヤノン株式会社

2025年12月期 第2四半期(中間期) 連結決算概要



本日開催の取締役会におきまして、当社の2025年12月期中間期（2025年1月1日から2025年6月30日まで）の連結決算を承認いたしましたので、ご報告いたします。

連結決算業績ハイライト

【第2四半期会計期間】（6月30日に終了した3ヶ月間）

	2024年12月期 第2四半期	2025年12月期 第2四半期	増減率	
	百万円	百万円	%	
売上高	1,167,786	1,140,171	△	2.4
営業利益	118,391	117,791	△	0.5
税引前四半期純利益	132,225	123,474	△	6.6
当社株主に帰属する 四半期純利益	89,857	83,673	△	6.9
1株当たり当社株主に帰属する 四半期純利益：	円	円	%	
基本的	91.88	92.05	+	0.2
希薄化後	91.83	91.99	+	0.2

【中間連結会計期間】（6月30日に終了した6ヶ月間）

	2024年12月期 中間期	2025年12月期 中間期	増減率		2025年12月期 年間予想	対前期 増減率	
	百万円	百万円	%		百万円	%	
売上高	2, 156, 305	2, 198, 567	+	2. 0	4, 600, 000	+	2. 0
営業利益	198, 474	214, 308	+	8. 0	460, 000	+	64. 4
税引前中間純利益	221, 447	222, 319	+	0. 4	472, 000	+	56. 7
当社株主に帰属する 中間純利益	149, 806	155, 904	+	4. 1	330, 000	+	106. 2
	円	円	%		円	%	
1株当たり当社株主に帰属する 中間純利益：							
基本的	152. 53	169. 16	+	10. 9	361. 73	+	118. 5
希薄化後	152. 45	169. 06	+	10. 9	361. 50	+	118. 5

	2024年12月期 (2024年12月31日現在)	2025年12月期 (2025年6月30日現在)	増減率	
	百万円	百万円	%	
総資産	5,766,246	5,970,001	+	3.5
株主資本	3,380,273	3,210,363	△	5.0

(注) 当社の連結財務諸表は米国会計基準に基づき作成しております。



2025年12月期 第2四半期(中間期)決算短信〔米国基準〕(連結)

2025年7月24日

上場取引所 東 名 札 福

上場会社名 キヤノン株式会社

コード番号 7751 URL <https://global.canon/ja/ir/>

代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 C E O (氏名) 御手洗 富士夫

問合せ先責任者 (役職名) 連結経理部長

(氏名) 谷 野 幸 穂

TEL 03-3758-2111

半期報告書提出予定日 2025年8月7日

配当支払開始予定日

2025年8月25日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満四捨五入)

1. 2025年12月期第2四半期(中間期)の連結業績(2025年1月1日～2025年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		税引前中間純利益		当社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年12月期中間期	2,198,567	2.0	214,308	8.0	222,319	0.4	155,904	4.1
2024年12月期中間期	2,156,305	8.2	198,474	12.3	221,447	17.4	149,806	23.0

(注) 中間包括利益 2025年12月期中間期 116,628百万円(△68.9%) 2024年12月期中間期 374,886百万円(17.6%)

	1株当たり 当社株主に帰属する 中間純利益	希薄化後 1株当たり当社株主に帰属する 中間純利益
	円 銭	円 銭
2025年12月期中間期	169.16	169.06
2024年12月期中間期	152.53	152.45

(2) 連結財政状態

	総資産	資本合計(純資産)	株主資本	株主資本比率
	百万円	百万円	百万円	%
2025年12月期中間期	5,970,001	3,481,054	3,210,363	53.8
2024年12月期	5,766,246	3,645,051	3,380,273	58.6

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年12月期	—	75.00	—	80.00	155.00
2025年12月期	—	80.00	—	—	—
2025年12月期(予想)	—	—	—	80.00	160.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2025年12月期の1株当たり配当金は、配当性向50%を目標に、安定的かつ積極的な利益還元の方針のもと、今後の業績動向及び財政状況を踏まえながら適宜見直してまいります。

3. 2025年12月期の連結業績予想(2025年1月1日～2025年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		税引前当期純利益		当社株主に帰属する 当期純利益	1株当たり 当社株主に帰属する 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	4,600,000	2.0	460,000	64.4	472,000	56.7	330,000	106.2
								361.73

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(中間期)

2025年12月期中間期	1,333,763,464 株	2024年12月期	1,333,763,464 株
2025年12月期中間期	432,211,159 株	2024年12月期	389,771,598 株
2025年12月期中間期	921,617,922 株	2024年12月期中間期	982,145,453 株

※ 第2四半期(中間期)決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料で記述されている業績予想並びに将来予測は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、様々な要因の変化により、実際の業績は記述されている将来見通しとは大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おき下さい。業績予想の前提となる仮定等については、5ページ「1. 経営成績及び財政状態(4)通期の見通し」をご覧ください。

目次

1. 経営成績及び財政状態	2
(1) 当四半期の概況	2
(2) 事業の種類別セグメントの状況	3
(3) 財政状態の概況	4
(4) 通期の見通し	5
2. 四半期連結財務諸表及び中間連結財務諸表	6
(1) 中間連結貸借対照表	6
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
【第2四半期連結会計期間】	7
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	7
【中間連結会計期間】	8
中間連結損益計算書	8
中間連結包括利益計算書	8
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) セグメント情報	10
【第2四半期連結会計期間】	10
【中間連結会計期間】	12
(6) 四半期連結売上高明細表及び中間連結売上高明細表	14
【第2四半期連結会計期間】	14
【中間連結会計期間】	14
(7) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	15
(8) 連結財務諸表作成の基本となる重要な事項	15

1. 経営成績及び財政状態

(1) 当四半期の概況

2025年第2四半期の世界経済は、米国の関税政策による景気下押し圧力が懸念されるものの、総じて底堅い成長が続きました。地域別に見ますと、米国では、先行き懸念から企業の設備投資が鈍化しましたが、個人消費は底堅く推移しました。欧州では、消費マインドの改善傾向が続き緩やかな回復が見られました。中国では、景気刺激策による内需押し上げ効果がありましたが、不動産市場の低迷などを背景に弱含みました。その他の新興国については、個人消費が堅調なことに加え、相互関税の一次的な中断に伴う輸出の拡大もあり、堅調に推移しました。わが国では、雇用や所得環境の改善の動きが続く中で持ち直しが見られ、景気は緩やかに回復しました。

このような状況の中、当社関連市場においても需要は総じて堅調に推移しました。製品別に見ますと、オフィス向け複合機は欧州や中国で市況低迷が続きましたが全体としては底堅く推移しました。商業印刷は、一部の地域で設置の延伸などの動きが見られました。インクジェットプリンターの市場は縮小傾向が続いていますが、大容量インクタンクモデルは堅調に推移しました。レーザープリンターは中国を中心に市場縮小が続いており、企業の投資抑制による影響を受けました。医療機器は、米国や新興国で堅調に推移しました。カメラ市場は、ミラーレスカメラを中心に需要が高い水準で推移しました。半導体製造装置市場は、スマホやPC向けメモリの需要は引き続き弱さがみられたものの、生成AI向け需要は増加しました。FPD製造装置市場は、パネルの需給バランスの改善に伴い、パネルメーカーの収益改善が進む中で緩やかな回復が継続しました。

当四半期の平均為替レートにつきましては、米ドルが前年同期比で約11円円高の144.59円、中間期では約4円円高の148.34円、ユーロが前年同期比で約4円円高の163.82円、中間期では約3円円高の162.23円となりました。

当四半期は、ミラーレスカメラやネットワークカメラなどが好調に推移しましたが、円高により売上高は前年同期比で2.4%減の1兆1,402億円となりました。中間期の売上高については、第1四半期の販売が高い水準にあったこともあり、対前年同期2.0%増の2兆1,986億円となり、2007年以来の過去最高売上を記録しました。売上総利益も同様に円高の影響を受けたことにより、前年同期比3.0%減の5,348億円、売上総利益率も前年同期を0.3ポイント下回る46.9%となりました。営業費用は、徹底した経費管理や昨年行った海外での構造改革の効果が出ており、前年同期比3.7%減の4,170億円、売上高経費率は前年同期から0.5ポイント改善し36.6%となりました。これらの結果、営業利益は前年同期比0.5%減の1,178億円となりました。営業外収益及び費用は、外貨建て債権から生じた為替差損などにより、前年同期比で82億円悪化し、税引前四半期純利益は前年同期比6.6%減の1,235億円、当社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比6.9%減の837億円となりました。中間期では、営業利益は前年同期比8.0%増の2,143億円、税引前中間純利益は前年同期比0.4%増の2,223億円、当社株主に帰属する中間純利益は前年同期比4.1%増の1,559億円と各段階利益で前年同期を上回りました。

基本的1株当たり当社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期に比べ17銭増の92円05銭、中間期では16円63銭増の169円16銭となりました。

(2) 事業の種類別セグメントの状況

当四半期の業績をビジネスユニット別に概観しますと、プリンティングビジネスユニットでは、プロダクション市場向け機器の販売は安定的に推移していますが、前年は大型商談があったことが影響し、減収となりました。オフィス向け複合機は、市況悪化が継続する欧州で販売台数が減少しましたが、全体としては底堅く推移しました。インクジェットプリンターは大容量インクタンクモデルの販売が順調に推移しました。レーザープリンターは、OEM先の在庫調整が一巡し、出荷を大きく増やした前年同期と比較すると減収となりました。これらの結果、当ユニットの売上高は、前年同期比6.7%減の6,106億円、税引前四半期純利益は、前年同期比1.3%減の819億円となりました。中間期の売上高は1.1%減の1兆2,216億円、税引前中間純利益は前年の構造改革の効果もあり4.9%増の1,600億円となりました。

メディカルビジネスユニットでは、地域別では米国を中心に売上を伸ばし、また市場における稼働台数増加などによりサービスの売上も堅調でした。これらの結果、当ユニットの売上高は、前年同期比0.7%増の1,420億円となりましたが、税引前四半期純利益は、プロダクトミックスの悪化影響などもあり、前年同期比8.6%減の52億円となりました。中間期の売上高は1.5%増の2,793億円、税引前中間純利益は、5.5%増の121億円となりました。

イメージングビジネスユニットでは、前年下期に発売したEOS R5 Mark IIに加え、今年投入の動画撮影を重視した新製品EOS R50 VやPowerShot V1を中心に好調に推移し、大幅な増収となりました。ネットワークカメラも、市場が安定的に成長する中で、米国関税引き上げが本格化する前の駆け込み需要もあり、売上を大きく伸ばしました。これらの結果、当ユニットの売上高は、前年同期比6.5%増の2,607億円となりましたが、税引前四半期純利益は、為替の円高影響もあり前年同期比3.9%減の401億円となりました。中間期の売上高は12.5%増の4,728億円、税引前中間純利益は、27.8%増の724億円となりました。

インダストリアルビジネスユニットでは、半導体露光装置は生成AI向けの高い需要を受け、業界標準となっている当社の後工程向け露光装置の販売は拡大傾向にあります。設置時期が下期に集中しており、当四半期の販売台数は前年同期比で減少しております。FPD露光装置は市況が緩やかな回復基調にある中で装置の設置が進み、販売台数は前年同期を上回りました。これらの結果、当ユニットの売上高は、前年同期比0.9%減の924億円となりましたが、プロダクトミックスは改善しており、税引前四半期純利益は、前年同期比1.2%増の184億円となりました。中間期の売上高は0.5%減の1,598億円、税引前中間純利益は、10.6%減の274億円となりました。

(3) 財政状態の概況

財政状態

当中間期末における総資産は、売掛債権の減少等はありませんでしたが、現金及び現金同等物の増加や棚卸資産の積み増しなどにより、前期末から2,038億円増の5兆9,700億円となりました。負債は、必要な運転資本の増加に伴う借入の実行などにより、前期末から3,678億円増の2兆4,889億円となりました。純資産は、当社株主に帰属する中間純利益の積み増しはありませんでしたが、当社株主への配当や2度の自己株式の取得を実施したこと、また円高により為替換算調整額が減少したことにより、前期末から1,640億円減の3兆4,811億円となりました。

これらの結果、株主資本比率は、前期末から4.8ポイント減少し53.8%となりました。

キャッシュ・フローの状況

中間期の営業キャッシュ・フローは、中間純利益は増加となりましたが、運転資本が増加したことなどにより前年同期比831億円減の1,589億円の収入となりました。投資キャッシュ・フローは、生産設備への投資は前年同期並みとなったものの、前年同期にプリマジェスト社の買収を実施したこともあり、前年同期比248億円減の1,242億円の支出となりました。この結果、フリーキャッシュ・フローは、347億円の収入となりましたが、営業キャッシュ・フローが前年同期比で減少となったことにより、前年同期比では583億円減少しました。

財務キャッシュ・フローは、増配や2度の自己株式の取得など積極的な株主還元を実施した一方で、必要な運転資本の増加に伴い短期借入金が増加したことにより前年同期から1,196億円増加し、1,874億円の収入となりました。

これらの結果、中間期末の現金及び現金同等物は、為替変動の影響分を合わせて前期末から2,136億円増加し、7,152億円となりました。

(4) 通期の見通し

第3四半期以降の世界経済は、インフレ圧力の緩和を背景に底堅い成長が続くと見ているものの、中東情勢など地政学的リスクや米国の関税政策により不透明感が一層強まっています。米国関税については、不確実性が高い状況にあることから、現在実施されている10%の追加関税が継続する前提を通期の見通しに反映しております。

当社関連市場において、オフィス向け複合機は、一部地域の市況回復に時間を要する見通しではあるものの、生産性が高くクラウドとの連携に優れたプリント機器へのニーズは引き続き高く、全体としては前年並みを維持する見込みです。レーザープリンター及びインクジェットプリンターは縮小傾向が続く見込みですが、当社はラインアップが拡充した大容量インクタンクモデルの拡販に注力してまいります。医療機器については、引き続き米国が底堅く推移し、中東や東南アジアなどの新興国市場についても成長が見込まれます。レンズ交換式デジタルカメラ市場は、動画撮影ニーズや若年層の需要の高さを背景に、堅調に推移する見通しです。ネットワークカメラは、引き続きセキュリティ用途での成長が見込まれるほか、製造や販売現場での生産性や品質向上に対する需要も高まっており、安定した成長を続ける見通しです。半導体露光装置は、生成AI向けは高水準が続くものの、メモリ向け需要の回復の遅れもあり、市場は前年並みの水準となる見込みです。FPD露光装置は、パネルメーカーの投資意欲が改善傾向にあり、緩やかな回復が続く見通しです。

業績見通しの前提となる第3四半期以降の為替レートにつきましては、米ドル142円、ユーロ165円とし、通期の前期比で米ドルは約7円の円高、ユーロは同水準とし、前回公表から米ドルは約1円の円安、ユーロは約4円の円安を想定しております。

通期の連結業績見通しは、売上高4兆6,000億円（前期比2.0%増）、営業利益4,600億円（前期比※3.4%増）、税引前当期純利益4,720億円（前期比※1.2%増）及び当社株主に帰属する当期純利益3,300億円（前期比※1.5%増）としております。競争力の高い新製品の販売見込みなどを加味する一方で、米国関税政策の不透明感が企業投資や個人消費に影響を及ぼすことも考慮し、前回公表からは引き下げております。世界経済の減速が懸念される中でも、当社はグローバル優良企業グループ構想Phase VI最終年度である当期においても、過去最高売上の更新と収益性の一層の改善に取り組んでまいります。

※のれんの減損損失を除いた調整後の利益と比較しています。

【連結業績予想】

通期（2025年1月1日～2025年12月31日）

（単位 百万円）

	前回発表予想 (A)	今回修正予想 (B)	増減額 (B-A)	増減率(%) (B-A)/A	(ご参考) 前期実績	(ご参考) ※調整後 前期実績
売上高	4,650,000	4,600,000	△50,000	△1.1%	4,509,821	4,509,821
営業利益	466,000	460,000	△6,000	△1.3%	279,754	444,854
税引前当期純利益	481,000	472,000	△9,000	△1.9%	301,161	466,261
当社株主に帰属する 当期純利益	333,000	330,000	△3,000	△0.9%	160,025	325,125

※調整後前期実績は、のれんの減損損失1,651億円の影響を除いています。

2. 四半期連結財務諸表及び中間連結財務諸表

(1) 中間連結貸借対照表

(単位 百万円)

科 目		2024年12月期 (2024年12月31日現在)	2025年12月期 (2025年6月30日現在)	増 減
資 産 の 部	流動資産	(2,450,083)	(2,645,227)	(195,144)
	現金及び現金同等物	501,565	715,178	213,613
	短期投資	4,775	6,816	2,041
	売上債権	705,591	639,785	△65,806
	棚卸資産	841,836	879,459	37,623
	短期リース債権	167,612	159,090	△8,522
	前払費用及びその他の流動資産	245,665	261,468	15,803
	信用損失引当金	△16,961	△16,569	392
	固定資産	(3,316,163)	(3,324,774)	(8,611)
	長期債権	29,614	29,819	205
	投資	113,241	118,328	5,087
	有形固定資産	1,147,380	1,157,398	10,018
	オペレーティングリース使用权資産	136,717	122,335	△14,382
	無形固定資産	275,391	260,636	△14,755
	のれん	915,258	931,024	15,766
	長期リース債権	363,749	348,029	△15,720
	その他の資産	339,569	361,415	21,846
	信用損失引当金	△4,756	△4,210	546
	資産合計	5,766,246	5,970,001	203,755
負 債 及 び 純 資 産 の 部	流動負債	(1,546,306)	(1,833,140)	(286,834)
	短期借入金及び1年以内に 返済する長期債務合計	318,330	688,004	369,674
	金融サービスに係る短期借入金 その他の短期借入金及び1年以内に 返済する長期債務	40,400	40,200	△200
	買入債務	277,930	647,804	369,874
	未払法人税等	350,128	346,710	△3,418
	未払費用	78,438	60,498	△17,940
	短期オペレーティングリース負債	433,329	393,482	△39,847
	その他の流動負債	41,876	40,009	△1,867
	固定負債	324,205	304,437	△19,768
	長期債務	(574,889)	(655,807)	(80,918)
	未払退職及び年金費用	205,075	304,908	99,833
	長期オペレーティングリース負債	166,153	165,655	△498
	その他の固定負債	98,219	85,409	△12,810
	負債合計	105,442	99,835	△5,607
	株主資本	(2,121,195)	(2,488,947)	(367,752)
	資本金	(3,380,273)	(3,210,363)	(△169,910)
	資本剰余金	174,762	174,762	-
	利益剰余金合計	412,287	412,668	381
	利益準備金	(3,880,561)	(3,960,898)	(80,337)
	その他の利益剰余金	61,893	62,183	290
	その他の包括利益(損失)累計額	3,818,668	3,898,715	80,047
	自己株式	470,897	420,072	△50,825
	非支配持分	△1,558,234	△1,758,037	△199,803
	純資産合計	264,778	270,691	5,913
	負債及び純資産合計	(3,645,051)	(3,481,054)	(△163,997)
		5,766,246	5,970,001	203,755

	2024年12月31日	2025年6月30日
(注) 1. 減価償却累計額	3,203,327	3,196,635
2. その他の包括利益(損失)累計額内訳		
為替換算調整額	519,361	464,459
未実現有価証券評価損益	31	35
金融派生商品損益	△1,519	△40
年金債務調整額	△46,976	△44,382

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)

【第2四半期連結会計期間】 (6月30日に終了した3ヶ月間)

(単位 百万円)

科 目	2024年12月期 (2024年4月1日～ 2024年6月30日)		2025年12月期 (2025年4月1日～ 2025年6月30日)		増 減
	金 額	(%)	金 額	(%)	金 額
売上高	1,167,786	100.0	1,140,171	100.0	△27,615
売上原価	616,198	52.8	605,374	53.1	△10,824
売上総利益	551,588	47.2	534,797	46.9	△16,791
営業費用					
販売費及び一般管理費	348,137	29.8	334,175	29.3	△13,962
研究開発費	85,060	7.3	82,831	7.3	△2,229
合計	433,197	37.1	417,006	36.6	△16,191
営業利益	118,391	10.1	117,791	10.3	△600
営業外収益及び費用					
受取利息及び配当金	3,794		3,897		103
支払利息	△846		△1,631		△785
その他－純額	10,886		3,417		△7,469
合計	13,834	1.2	5,683	0.5	△8,151
税引前四半期純利益	132,225	11.3	123,474	10.8	△8,751
法人税等	36,753	3.1	32,778	2.8	△3,975
非支配持分控除前 四半期純利益	95,472	8.2	90,696	8.0	△4,776
非支配持分帰属損益	5,615	0.5	7,023	0.7	1,408
当社株主に帰属する 四半期純利益	89,857	7.7	83,673	7.3	△6,184

(四半期連結包括利益計算書)

【第2四半期連結会計期間】 (6月30日に終了した3ヶ月間)

(単位 百万円)

科 目	2024年12月期 (2024年4月1日～ 2024年6月30日)	2025年12月期 (2025年4月1日～ 2025年6月30日)	増 減
	金 額	金 額	金 額
非支配持分控除前四半期純利益	95,472	90,696	△4,776
その他の包括利益(損失) －税効果調整後			
為替換算調整額	133,249	9,462	△123,787
未実現有価証券評価損益	△1	29	30
金融派生商品損益	△2,393	△657	1,736
年金債務調整額	1,254	1,158	△96
合計	132,109	9,992	△122,117
四半期包括利益(損失)	227,581	100,688	△126,893
非支配持分帰属四半期包括利益	6,457	6,842	385
当社株主に帰属する 四半期包括利益(損失)	221,124	93,846	△127,278

(中間連結損益計算書)

【中間連結会計期間】 (6月30日に終了した6ヶ月間)

(単位 百万円)

科 目	2024年12月期 (2024年1月1日～ 2024年6月30日)		2025年12月期 (2025年1月1日～ 2025年6月30日)		増 減
	金 額	(%)	金 額	(%)	金 額
売上高	2,156,305	100.0	2,198,567	100.0	42,262
売上原価	1,126,275	52.2	1,162,854	52.9	36,579
売上総利益	1,030,030	47.8	1,035,713	47.1	5,683
営業費用					
販売費及び一般管理費	667,046	31.0	657,785	30.0	△9,261
研究開発費	164,510	7.6	163,620	7.4	△890
合計	831,556	38.6	821,405	37.4	△10,151
営業利益	198,474	9.2	214,308	9.7	15,834
営業外収益及び費用					
受取利息及び配当金	7,729		7,543		△186
支払利息	△1,475		△2,990		△1,515
その他－純額	16,719		3,458		△13,261
合計	22,973	1.1	8,011	0.4	△14,962
税引前中間純利益	221,447	10.3	222,319	10.1	872
法人税等	61,770	2.9	53,970	2.4	△7,800
非支配持分控除前 中間純利益	159,677	7.4	168,349	7.7	8,672
非支配持分帰属損益	9,871	0.5	12,445	0.6	2,574
当社株主に帰属する 中間純利益	149,806	6.9	155,904	7.1	6,098

(中間連結包括利益計算書)

【中間連結会計期間】 (6月30日に終了した6ヶ月間)

(単位 百万円)

科 目	2024年12月期 (2024年1月1日～ 2024年6月30日)	2025年12月期 (2025年1月1日～ 2025年6月30日)	増 減
	金 額	金 額	金 額
非支配持分控除前中間純利益	159,677	168,349	8,672
その他の包括利益(損失) －税効果調整後			
為替換算調整額	215,648	△55,671	△271,319
未実現有価証券評価損益	21	4	△17
金融派生商品損益	△4,021	1,413	5,434
年金債務調整額	3,561	2,533	△1,028
合計	215,209	△51,721	△266,930
中間包括利益(損失)	374,886	116,628	△258,258
非支配持分帰属中間包括利益	11,613	11,548	△65
当社株主に帰属する 中間包括利益(損失)	363,273	105,080	△258,193

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位 百万円)

	2024年12月期 (2024年1月1日～ 2024年6月30日)	2025年12月期 (2025年1月1日～ 2025年6月30日)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー		
非支配持分控除前中間純利益	159,677	168,349
営業活動によるキャッシュ・フローへの調整		
減価償却費	113,345	108,743
固定資産売却却損益	520	44
法人税等繰延税額	△9,193	△17,053
売上債権の減少	15,246	44,745
棚卸資産の増加	△57,966	△50,788
リース債権の増加	△22,685	△4,905
買入債務の増加	49,900	4,142
未払法人税等の増加 (△減少)	11,297	△17,775
未払費用の減少	△13,359	△33,845
未払退職及び年金費用の減少	△18,575	△9,491
その他－純額	13,774	△33,274
営業活動によるキャッシュ・フロー	241,981	158,892
II 投資活動によるキャッシュ・フロー		
固定資産購入額	△114,768	△119,210
固定資産売却額	1,985	1,515
有価証券購入額	△2,785	△6,658
有価証券売却額及び償還額	3,595	4,024
事業取得額 (取得現金控除後)	△32,672	△539
その他－純額	△4,297	△3,292
投資活動によるキャッシュ・フロー	△148,942	△124,160
III 財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期債務による調達額	100,000	—
長期債務の返済額	△1,159	△1,238
金融サービスに係る短期借入金の増加 (△減少) －純額	3,100	△200
その他の短期借入金の増加額－純額	140,000	470,000
配当金の支払額	△69,146	△75,520
自己株式取得及び処分	△100,016	△200,011
その他－純額	△4,974	△5,644
財務活動によるキャッシュ・フロー	67,805	187,387
為替変動の現金及び現金同等物への影響額	31,374	△8,506
現金及び現金同等物の純増減額	192,218	213,613
現金及び現金同等物の期首残高	401,323	501,565
現金及び現金同等物の期末残高	593,541	715,178

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

事業の種類別セグメント情報

①セグメント別損益計算書、減価償却費及び資本的支出

【第2四半期連結会計期間】 (6月30日に終了した3ヶ月間) (単位 百万円)

		2024年12月期 (2024年4月1日～ 2024年6月30日)	2025年12月期 (2025年4月1日～ 2025年6月30日)	増減	
		金 額	金 額	金 額	(%)
プリンティング	1. 売上高				
	1) 外部顧客向け	652,730	608,747	△43,983	△6.7
	2) セグメント間	1,784	1,865	81	4.5
	計	654,514	610,612	△43,902	△6.7
	2. 売上原価	350,805	323,400	△27,405	△7.8
	売上総利益	303,709	287,212	△16,497	△5.4
	3. 研究開発費	26,343	23,426	△2,917	△11.1
	4. その他営業費用	198,146	186,860	△11,286	△5.7
メディカル	営業利益	79,220	76,926	△2,294	△2.9
	5. 営業外収益及び費用	3,724	4,953	1,229	33.0
	税引前四半期純利益	82,944	81,879	△1,065	△1.3
	1. 売上高				
	1) 外部顧客向け	140,784	141,797	1,013	0.7
	2) セグメント間	211	162	△49	△23.2
	計	140,995	141,959	964	0.7
	2. 売上原価	75,081	80,646	5,565	7.4
イメージング	売上総利益	65,914	61,313	△4,601	△7.0
	3. 研究開発費	13,567	12,392	△1,175	△8.7
	4. その他営業費用	46,855	43,834	△3,021	△6.4
	営業利益	5,492	5,087	△405	△7.4
	5. 営業外収益及び費用	241	155	△86	△35.7
	税引前四半期純利益	5,733	5,242	△491	△8.6
	1. 売上高				
	1) 外部顧客向け	244,680	260,600	15,920	6.5
インダストリアル	2) セグメント間	44	68	24	54.5
	計	244,724	260,668	15,944	6.5
	2. 売上原価	111,911	126,300	14,389	12.9
	売上総利益	132,813	134,368	1,555	1.2
	3. 研究開発費	25,449	27,228	1,779	7.0
	4. その他営業費用	66,364	68,048	1,684	2.5
	営業利益	41,000	39,092	△1,908	△4.7
	5. 営業外収益及び費用	739	1,025	286	38.7
	税引前四半期純利益	41,739	40,117	△1,622	△3.9
	1. 売上高				
	1) 外部顧客向け	91,553	91,539	△14	△0.0
	2) セグメント間	1,661	833	△828	△49.8
	計	93,214	92,372	△842	△0.9
	2. 売上原価	55,001	53,635	△1,366	△2.5
	売上総利益	38,213	38,737	524	1.4
	3. 研究開発費	8,145	6,671	△1,474	△18.1
	4. その他営業費用	12,156	14,355	2,199	18.1
	営業利益	17,912	17,711	△201	△1.1
	5. 営業外収益及び費用	308	720	412	133.8
	税引前四半期純利益	18,220	18,431	211	1.2

(単位 百万円)

		2024年12月期 (2024年4月1日～ 2024年6月30日)	2025年12月期 (2025年4月1日～ 2025年6月30日)	増減	
		金 額	金 額	金 額	(%)
その他及び全社	1. 売上高				
	1) 外部顧客向け	38,039	37,488	△551	△1.4
	2) セグメント間	21,840	23,164	1,324	6.1
	計	59,879	60,652	773	1.3
	2. 売上原価	48,539	47,177	△1,362	△2.8
	売上総利益	11,340	13,475	2,135	18.8
	3. 研究開発費	11,556	13,114	1,558	13.5
	4. その他営業費用	24,558	21,125	△3,433	△14.0
消 去	営業利益	△24,774	△20,764	4,010	—
	5. 営業外収益及び費用	8,822	△1,170	△9,992	—
	税引前四半期純利益	△15,952	△21,934	△5,982	—
	1. 売上高				
	1) 外部顧客向け	—	—	—	—
	2) セグメント間	△25,540	△26,092	△552	—
	計	△25,540	△26,092	△552	—
	2. 売上原価	△25,139	△25,784	△645	—
連 結	売上総利益	△401	△308	93	—
	3. 研究開発費	—	—	—	—
	4. その他営業費用	58	△47	△105	—
	営業利益	△459	△261	198	—
	5. 営業外収益及び費用	—	—	—	—
	税引前四半期純利益	△459	△261	198	—
	1. 売上高				
	1) 外部顧客向け	1,167,786	1,140,171	△27,615	△2.4
	2) セグメント間	—	—	—	—
	計	1,167,786	1,140,171	△27,615	△2.4
	2. 売上原価	616,198	605,374	△10,824	△1.8
	売上総利益	551,588	534,797	△16,791	△3.0
	3. 研究開発費	85,060	82,831	△2,229	△2.6
	4. その他営業費用	348,137	334,175	△13,962	△4.0
	営業利益	118,391	117,791	△600	△0.5
	5. 営業外収益及び費用	13,834	5,683	△8,151	△58.9
	税引前四半期純利益	132,225	123,474	△8,751	△6.6

*当社は、2025年第1四半期より、報告セグメントごとの業績をより適切に管理するため、インダストリアルビジネスユニットにおけるグループ間取引の業績管理方法を変更しております。これに伴い、2024年第2四半期連結会計期間についても組み替えて表示しております。

*当社は、2024年第4四半期より、基準書2023-07「セグメント情報開示の改善」で要求されるセグメント費用についての表示を変更しております。これに伴い、2024年第2四半期連結会計期間についても組み替えて表示しております。

*全社費用には、本社部門に属する研究開発費及び東芝メディカルシステムズ(株) (現キヤノンメディカルシステムズ(株)) 買収に伴う取得価額配分により認識した無形固定資産の償却費等が含まれております。

【中間連結会計期間】 (6月30日に終了した6ヶ月間)

(単位 百万円)

		2024年12月期 (2024年1月1日～ 2024年6月30日)	2025年12月期 (2025年1月1日～ 2025年6月30日)	増減	
		金 額	金 額	金 額	(%)
プリンティング	1. 売上高				
	1) 外部顧客向け	1,230,823	1,218,306	△12,517	△1.0
	2) セグメント間	3,955	3,271	△684	△17.3
	計	1,234,778	1,221,577	△13,201	△1.1
	2. 売上原価	657,665	653,765	△3,900	△0.6
	売上総利益	577,113	567,812	△9,301	△1.6
	3. 研究開発費	50,104	46,791	△3,313	△6.6
	4. その他営業費用	382,295	371,036	△11,259	△2.9
	営業利益	144,714	149,985	5,271	3.6
	5. 営業外収益及び費用	7,804	10,011	2,207	28.3
メディカル	税引前中間純利益	152,518	159,996	7,478	4.9
	6. 減価償却費	30,362	29,339	△1,023	△3.4
	7. 資本的支出	35,447	34,593	△854	△2.4
	1. 売上高				
	1) 外部顧客向け	274,959	278,985	4,026	1.5
	2) セグメント間	248	307	59	23.8
	計	275,207	279,292	4,085	1.5
	2. 売上原価	149,174	155,311	6,137	4.1
	売上総利益	126,033	123,981	△2,052	△1.6
	3. 研究開発費	24,962	24,244	△718	△2.9
イメージング	4. その他営業費用	90,000	87,945	△2,055	△2.3
	営業利益	11,071	11,792	721	6.5
	5. 営業外収益及び費用	363	270	△93	△25.6
	税引前中間純利益	11,434	12,062	628	5.5
	6. 減価償却費	6,580	6,556	△24	△0.4
	7. 資本的支出	8,733	7,723	△1,010	△11.6
	1. 売上高				
	1) 外部顧客向け	420,126	472,589	52,463	12.5
	2) セグメント間	139	175	36	25.9
	計	420,265	472,764	52,499	12.5
インダストリアル	2. 売上原価	190,757	220,713	29,956	15.7
	売上総利益	229,508	252,051	22,543	9.8
	3. 研究開発費	48,894	51,974	3,080	6.3
	4. その他営業費用	125,348	129,757	4,409	3.5
	営業利益	55,266	70,320	15,054	27.2
	5. 営業外収益及び費用	1,349	2,054	705	52.3
	税引前中間純利益	56,615	72,374	15,759	27.8
	6. 減価償却費	9,370	9,825	455	4.9
	7. 資本的支出	19,772	18,873	△899	△4.5
	1. 売上高				
	1) 外部顧客向け	157,662	157,959	297	0.2
	2) セグメント間	2,949	1,881	△1,068	△36.2
	計	160,611	159,840	△771	△0.5
	2. 売上原価	91,799	91,313	△486	△0.5
	売上総利益	68,812	68,527	△285	△0.4
	3. 研究開発費	14,555	15,222	667	4.6
	4. その他営業費用	24,293	27,218	2,925	12.0
	営業利益	29,964	26,087	△3,877	△12.9
	5. 営業外収益及び費用	686	1,301	615	89.7
	税引前中間純利益	30,650	27,388	△3,262	△10.6
	6. 減価償却費	5,267	5,484	217	4.1
	7. 資本的支出	4,231	7,916	3,685	87.1

(単位 百万円)

		2024年12月期 (2024年1月1日～ 2024年6月30日)	2025年12月期 (2025年1月1日～ 2025年6月30日)	増減	
		金 額	金 額	金 額	(%)
その他及び全社	1. 売上高				
	1) 外部顧客向け	72,735	70,728	△2,007	△2.8
	2) セグメント間	42,282	45,929	3,647	8.6
	計	115,017	116,657	1,640	1.4
	2. 売上原価	88,163	93,978	5,815	6.6
	売上総利益	26,854	22,679	△4,175	△15.5
	3. 研究開発費	25,995	25,389	△606	△2.3
	4. その他営業費用	44,486	41,528	△2,958	△6.6
	営業利益	△43,627	△44,238	△611	—
	5. 営業外収益及び費用	12,771	△5,626	△18,397	—
消 去	税引前中間純利益	△30,856	△49,864	△19,008	—
	6. 減価償却費	61,766	57,539	△4,227	△6.8
	7. 資本的支出	58,829	47,414	△11,415	△19.4
	1. 売上高				
	1) 外部顧客向け	—	—	—	—
	2) セグメント間	△49,573	△51,563	△1,990	—
	計	△49,573	△51,563	△1,990	—
	2. 売上原価	△51,283	△52,226	△943	—
	売上総利益	1,710	663	△1,047	—
	3. 研究開発費	—	—	—	—
連 結	4. その他営業費用	624	301	△323	—
	営業利益	1,086	362	△724	—
	5. 営業外収益及び費用	—	1	1	—
	税引前中間純利益	1,086	363	△723	—
	6. 減価償却費	—	—	—	—
	7. 資本的支出	—	—	—	—
	1. 売上高				
	1) 外部顧客向け	2,156,305	2,198,567	42,262	2.0
	2) セグメント間	—	—	—	—
	計	2,156,305	2,198,567	42,262	2.0
	2. 売上原価	1,126,275	1,162,854	36,579	3.2
	売上総利益	1,030,030	1,035,713	5,683	0.6
	3. 研究開発費	164,510	163,620	△890	△0.5
	4. その他営業費用	667,046	657,785	△9,261	△1.4
	営業利益	198,474	214,308	15,834	8.0
	5. 営業外収益及び費用	22,973	8,011	△14,962	△65.1
	税引前中間純利益	221,447	222,319	872	0.4
	6. 減価償却費	113,345	108,743	△4,602	△4.1
	7. 資本的支出	127,012	116,519	△10,493	△8.3

*当社は、2025年第1四半期より、報告セグメントごとの業績をより適切に管理するため、インダストリアルビジネスユニットにおけるグループ間取引の業績管理方法を変更しております。これに伴い、2024年中間連結会計期間についても組み替えて表示しております。

*当社は、2024年第4四半期より、基準書2023-07「セグメント情報開示の改善」で要求されるセグメント費用についての表示を変更しております。これに伴い、2024年中間連結会計期間についても組み替えて表示しております。

*全社費用には、本社部門に属する研究開発費及び東芝メディカルシステムズ(株)(現キヤノンメディカルシステムズ(株))買収に伴う取得価額配分により認識した無形固定資産の償却費等が含まれております。

②セグメント別総資産

(単位 百万円)

	2024年12月期 (2024年12月31日現在)	2025年12月期 (2025年6月30日現在)	増減
プリンティング	1,354,948	1,281,133	△73,815
メディカル	421,453	410,925	△10,528
イメージング	425,515	439,033	13,518
インダストリアル	238,625	253,069	14,444
その他及び全社	3,329,047	3,588,948	259,901
消去	△3,342	△3,107	235
連結	5,766,246	5,970,001	203,755

(6) 四半期連結売上高明細表及び中間連結売上高明細表

【第2四半期連結会計期間】 (6月30日に終了した3ヶ月間)

(単位 百万円)

区 分	2024年12月期 (2024年4月1日～ 2024年6月30日)		2025年12月期 (2025年4月1日～ 2025年6月30日)		増減 (%)
	金 額	構成比 %	金 額	構成比 %	
プリンティング	654,514	56.0	610,612	53.6	△6.7
メディカル	140,995	12.1	141,959	12.5	0.7
イメージング	244,724	21.0	260,668	22.9	6.5
インダストリアル	93,214	8.0	92,372	8.1	△0.9
その他及び全社	59,879	5.1	60,652	5.3	1.3
消 去	△25,540	△2.2	△26,092	△2.4	-
合 計	1,167,786	100.0	1,140,171	100.0	△2.4
国 内	240,276	20.6	241,689	21.2	0.6
海 外	927,510	79.4	898,482	78.8	△3.1
米 州	373,474	32.0	363,014	31.8	△2.8
欧 州	304,918	26.1	296,656	26.0	△2.7
アジア・オセアニア	249,118	21.3	238,812	21.0	△4.1

【中間連結会計期間】 (6月30日に終了した6ヶ月間)

(単位 百万円)

区 分	2024年12月期 (2024年1月1日～ 2024年6月30日)		2025年12月期 (2025年1月1日～ 2025年6月30日)		増減 (%)
	金 額	構成比 %	金 額	構成比 %	
プリンティング	1,234,778	57.3	1,221,577	55.6	△1.1
メディカル	275,207	12.8	279,292	12.7	1.5
イメージング	420,265	19.5	472,764	21.5	12.5
インダストリアル	160,611	7.4	159,840	7.3	△0.5
その他及び全社	115,017	5.3	116,657	5.3	1.4
消 去	△49,573	△2.3	△51,563	△2.4	-
合 計	2,156,305	100.0	2,198,567	100.0	2.0
国 内	480,338	22.3	481,043	21.9	0.1
海 外	1,675,967	77.7	1,717,524	78.1	2.5
米 州	677,552	31.4	700,024	31.8	3.3
欧 州	555,906	25.8	569,564	25.9	2.5
アジア・オセアニア	442,509	20.5	447,936	20.4	1.2

*当社は、2025年第1四半期より、報告セグメントごとの業績をより適切に管理するため、インダストリアルビジネスユニットにおけるグループ間取引の業績管理方法を変更しております。これに伴い、2024年第2四半期連結会計期間及び2024年中間連結会計期間についても組み替えて表示しております。

(注) 1. 事業の種類別セグメントの主要製品は以下のとおりであります。

プリンティングビジネスユニット：

デジタル連帳プリンター、デジタルカットシートプリンター、大判プリンター、
オフィス向け複合機、ドキュメントソリューション、レーザー複合機、レーザープリンター、
インクジェットプリンター、イメージスキャナー、電卓

メディカルビジネスユニット：

CT装置、超音波診断装置、X線診断装置、MRI装置、デジタルラジオグラフィ、眼科機器、
体外診断システム及び試薬、ヘルスケアITソリューション

イメージングビジネスユニット：

レンズ交換式デジタルカメラ、交換レンズ、コンパクトデジタルカメラ、コンパクトフォトプリンター、
MRシステム、ネットワークカメラ、ビデオ管理ソフトウェア、映像解析ソフトウェア、
デジタルビデオカメラ、デジタルシネマカメラ、放送機器

インダストリアルビジネスユニット：

半導体露光装置、FPD露光装置、有機ELディスプレイ製造装置、真空薄膜形成装置、ダイボンダー

その他：

ハンディターミナル、ドキュメントスキャナー

2. 地域の区分に属する主な国又は地域は以下のとおりであります。

米 州：米国、カナダ、中南米諸国

欧 州：イギリス、ドイツ、フランス、オランダ、欧州諸国、アフリカ・中近東諸国

アジア・オセアニア：中国、アジア諸国、オーストラリア

(7) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(8) 連結財務諸表作成の基本となる重要な事項

当社の連結財務諸表は、米国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に基づいて作成されております。